



LECTURE 4

# キモノで映える

八幡堀



▲レトロ感あふれるヴォーリス建築  
の旧八幡郵便局

▲明治橋あまなさんのパフェは着  
物姿にぴったり！

滋賀県近江八幡市の中心に位置する八幡堀とその周辺の商家の町並みは、どこを切り抜いても着物姿が映える歴史情緒豊かな観光地です。安土・桃山時代、豊臣秀次による八幡山城の築城に伴って整備されたその堀は、白壁の土蔵や旧家が立ち並ぶ歴史的な景勝地として、訪れる多くの人々を楽しませています。商家の町並みの中には、大正から昭和にかけてウィリアム・メレル・ヴォーリスによって設計されたヴォーリス建築がその姿を残しており、そのレトロな外観に着物姿がよく映えます。

八幡堀周辺には、町家を改築したカフェも数多くみられ、和洋折衷の空間やスイーツが着物姿によく合います。着物の楽しみ方を覚えたら、お気に入りの着物で八幡堀を散策しましょう！

## ▶ 八幡堀の情報



# 着物の“普段使い”の普及に向けて

持続可能な社会の実現を目指す学習・教育活動のことを、**ESD** (Education for Sustainable Development : 持続可能な開発のための教育) といいます。私たちはこのESDの観点から、現代のファッション産業が引き起こす環境負荷と着物のエコフレンドリーな特性を広く伝えることで、人々の着物の普段使いがどれほど促されるかを分析しています。この活動を通して、ファッション産業が抱える環境問題の解決と着物の伝統文化継承に貢献したいと考えています。

## 八幡キモノコレクション開催！

メンバー全員着物姿でアンケート調査を実施します！

日時：2024年11月16日(土) 11時～15時

場所：八幡堀（滋賀県近江八幡市）

## クラウドファンディングにご協力ください！

私たちの活動は皆様のご支援によって支えられています。右のQRから活動内容をご覧ください！

※2024年12月15日(日)まで



**R** **ESD-持続可能な開発のための教育-による  
着物の「普段使い」普及促進プロジェクト**  
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1  
立命館大学経済学部 寺脇拓ゼミ  
phone/fax: 077-561-4974  
mail: terawaki.lab@gmail.com  
web: terawaki-lab.com  
2024年10月31日発行

代表：寺村和真 副代表：青木香乃 会計：河上真奈花

広報：村山琴音

メンバー：石津志乃 猪阪望七 河井田彩花 訓覇慎  
佐々木楓純 指崎真緒 白石平朗 樽谷彪吾 永山莉子  
野村遥香 藤井愛 船岡未和 前田幸太 宮野萌未  
森川瑞稀 山口実華 山下日葵 山中心愛 ※以上ゼミ20期生

指導教員：立命館大学経済学部教授 寺脇拓

サポート：ゼミ19期生・21期生

協力：近江八幡観光物産協会様 Linkしが様 和た与様  
kimono tento様 てふてふ幸せ道商店街様 さんかく様  
立命館大学 あやさん

# キモノオシ



キモノで遊び キモノで学ぶ





LECTURE 1

## キモノで学ぶ

### ファッション産業の環境負荷

近年、ファッション産業が環境に与える影響の大きさが指摘されています。衣服の大量生産・大量消費を通して多くの資源やエネルギーが使われ、そして大量廃棄により大きな負荷を環境に与えています。環境省によれば、現在日本では衣服を一着製造するのに25.5kgの二酸化炭素を排出し、2300リットルの水を消費していると推計されています。これらはペットボトルを255本製造するのに排出される二酸化炭素の量と、風呂の浴槽11杯分の水の量に相当します。



また衣服の製造に伴って排出される端材は年間約4.5万トンに上り、これは衣服約1.8億着分に相当します。

さらに人が衣服を手放す際、その約68%が可燃ごみ・不燃ごみとして廃棄されています。そしてその廃棄された衣類の約95%が焼却・埋め立て処分されます。その量は1日当たり1200tに上り、大型トラック120台分に相当します。

### キモノはサステナブルファッション！

サステナブルファッションとは、環境や社会に配慮して、将来に渡って持続可能（sustainable）となるよう、衣服の生産、消費、廃棄に取り組むファッションの在り方をいいます。着物は次の3点からサステナブルなファッションだといえます。

- ◆ 細長い一反の布から直線的に裁断していくため、**端切れがほとんど出ない。**
- ◆ **生地が丈夫で**、何代にもわたって着られる。
- ◆ **仕立て直しが容易**であるため、体型が変わっても長く着続けられる。

着物を楽しみ、  
着物でより良い社会を実現しましょう！

▶ 環境省 SUSTAINABLE FASHION



LECTURE 2

## キモノで歩く

### kimono tento



▲ マーメイドテイルのデザインとアンティークのドアがレトロ感満載！

▲ 着物でイチゴポップェなど着物で出かけるイベントも開催

普段着の着物ってどこで買えるの？着物って高くないの？そんな疑問を解決してくれるお店がJR大津駅から徒歩約10分の場所にあります。kimono tentoさんでは、アンティークやリサイクルを中心に多種多様な着物や帯が取り揃えられ、オリジナル商品や作家さんの帯留めや髪飾り、ビーズバッグなど着物を楽しむあらゆるアイテムが所狭しと並んでいます。

マーメイド風ウロコ壁のモダンなデザインは町家の歴史的な風情と絶妙に調和しており、そのレトロモダンな外観から伝統的な着物を現代的に着こなす楽しさが伝わってきます。

誰もが楽しめて来店しやすい雰囲気作りを心掛けておられるkimono tentoさん。5000円以下の気軽な普段着の着物や帯から、成人式の振袖や卒業式の袴、七五三着物や訪問着などの礼装まで幅広く販売されています。着物の知識がなくてもスタッフさんが親身になんでも教えてくれます。まずは手が届くものを手に入れて、着物で街を歩いてみませんか？

### ▶ kimono tentoさんの情報

住 滋賀県大津市中央1丁目2-38  
☎ 077-532-2190  
営 12:00~18:00  
休 不定休 ※Instagram参照



LECTURE 3

## キモノで遊ぶ

### さんかく



“さんかく”さんは、InstagramやYouTube、TikTokなどで着物の自由な楽しみ方を発信しておられる着物インフルエンサー。洋服の上から着物をサリと着付ける動画などを紹介されており、その独特で類まれな色・柄合わせのセンスが多くの着物好きさんを魅了しています。

「こんな簡単に着られるなら着てみたい！こんな着方もいいんだ！」と、さんかくさんをきっかけに新たに着物を始める方も爆増中。

著書『さんかくキモノのススメ』は、〇でも×でもない、まさに「さんかく流」の着物の遊び方が詰まった必読の1冊！着物は本来もっと自由で楽しいものであることを改めて気付かせてくれます。

構えずに遊び心をもって、あなたも着物を普段着に取り入れてみましょう！

### ▶ さんかくさんの情報

